

北海道教育学会・北海道文教大学 共催企画
公開シンポジウム

人口減少社会における地域と大学
－釧路圏域の実践から考える－



参加
費用

無料

日時

2026年

2.21_土

13:00~17:00

プログラム

会場：北海道文教大学822教室（8号館2階）

◆報告1 「地域の課題解決に向けた大学の挑戦
－釧路公立大学地域経済研究センターの活動経験から－」

北海道文教大学 地域創造研究センター長 小磯 修二 氏

◆報告2 「地域人材の循環形成に果たす高等教育機関の役割
－釧路短大の経験から－」

釧路短期大学長 杉本 龍紀 氏

◆特別報告 「エッセンシャルワーカーの現場から」

特別非営利活動法人 緑 金子 一也 氏

<開催趣旨>

人口減少と高齢化が進む釧路市では、医療・福祉・保育・教育など地域生活を支えるエッセンシャルワーカーの不足が深刻化している。これは地域経済の構造変動や若者の流出と密接に関連し、地域社会の持続可能性を揺るがす課題となっているが、専門職人材の育成を担ってきた大学・短期大学の取り組みも転換点を迎えており、本シンポジウムでは、

- ・釧路市の経済構造再編の過程と釧路公立大学の取り組み
- ・地域人材の循環形成に向けた釧路短期大学の歩み
- ・地域ケア現場から見たエッセンシャルワーカー不足の実態

に焦点を当て、人口減少が進む北海道において、地域と大学が協働してエッセンシャルワーカーなどの「地域人材」育成の仕組みを構築する道筋を探る。

【お問い合わせ】

宮崎 隆志（北海道文教大学 人間科学部 地域未来学科）

〒061-1449 北海道恵庭市黄金中央5丁目196番地の1 E-mail : t-miyazaki@do-bunkydai.ac.jp